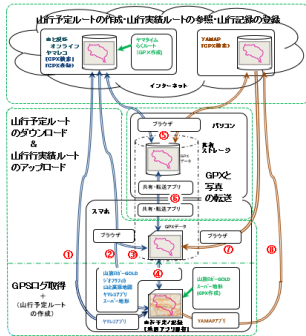


# 初心者のための「登山予定ルート作成法」

## (androidスマホ編)



スマホの地図アプリを「道案内」に利用するためには、登山予定ルートをスマホに登録する必要があります。登山予定ルートは「新規作成」或いは「既存ルート利用」のいずれかの方法となります。この説明書は、

- ・androidスマホでWEBサイトを利用して、登山予定ルートを新規に作成する方法 と
- ・作成した登山予定ルートをスマホにダウンロードする方法

を記述したものです。

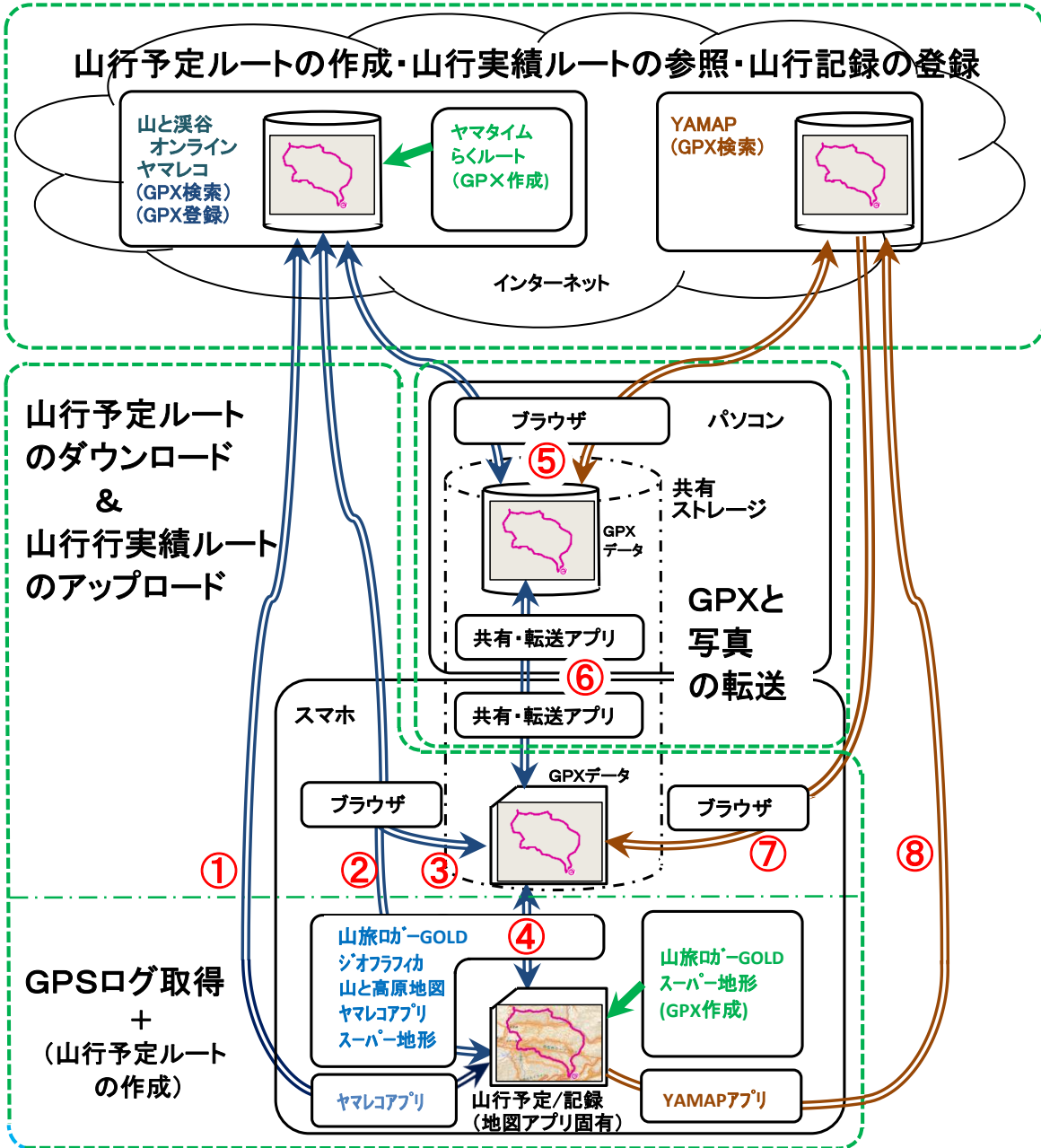
### 目次

	頁
<a href="#">はじめに</a>	1
<a href="#">1. 山と渓谷オンライン</a>	3
<a href="#">1.1 予定ルートの作成</a>	3
<a href="#">(1) 「ヤマタイム」による予定ルートの作成</a>	4
<a href="#">1.2 予定ルートのダウンロード</a>	7
<a href="#">2. ヤマレコ</a>	10
<a href="#">2.1 予定ルートの作成</a>	11
<a href="#">(1) 「らくルート」による予定ルートの作成</a>	11
<a href="#">2.2 予定ルートのダウンロード</a>	14
<a href="#">3. 山へ行く前に近所で動作確認</a>	17

改訂6版 2024年04月22日  
改訂初版 2021年10月08日

はじめに

スマホの地図アプリに山行予定ルートを表示させるためには、各地図アプリにGPXデータをセットする必要があります。ここでは、このGPXデータの作成を中心に説明します。  
山と溪谷オンラインとヤマレコで作成した、予定ルートをGPXファイル化し、スマホにダウンロードして利用します。これを図にしたものが以下のものです。



上図にある丸付き数字の「ダウンロード」と「アップロード」の処理内容

No.	ダウンロード	アップロード
①	ヤマレコアプリで、ヤマレコの山行記録や山行計画からGPXデータをダウンロード。他人の登録したものは有料。	ヤマレコアプリで、ヤマレコの山行記録にGPSログ(GPXファイル)を自動登録(アップロード)。
②	スマホのブラウザで、ヤマレコや山と溪谷オンライン等の登山・山行記録や登山・山行計画からGPXデータをダウンロード。ダウンロード時に処理する地図アプリを選択。	-
③	スマホのブラウザで、ヤマレコや山と溪谷オンライン等の登山・山行記録や登山・山行計画からGPXデータをダウンロード。	アップロードの④の項で作成されたGPXファイルを山と溪谷オンラインやヤマレコの登山・山行記録に登録(アップロード)。
④	ダウンロードの項③⑥⑦でダウンロードしたファイルを開く時に、そのファイルを処理する地図アプリを選択。	各地図アプリでGPSログをGPXファイルに変換。
⑤	登山用WEBサイトの登山・山行記録や登山・山行計画からGPXデータをパソコンにダウンロード。	iCloud, Google Drive等の共有ストレージへのGPXファイルや写真を登山用WEBサイトの登山・山行記録に登録(アップロード)。
⑥	ダウンロードの項⑤でダウンロードされたGPXファイルをスマホに転送(ダウンロード)。	共有ストレージへのGPXファイルや写真をパソコンに転送(アップロード)。
⑦	スマホのブラウザで、YAMAPサイトにある活動記録のGPXデータをダウンロード。	-
⑧	-	YAMAPアプリからYAMAPサイトには自動登録(アップロード)。

## 予定ルートの作成機能と適用範囲

予定ルートを作成する代表的なアプリと、そのアプリを使ってできる地域やルートの自由度を整理すると以下の表のようになります。

操作性の面からみると、マウスの使えるパソコンが有利ですが、簡単なルート作成であればスマホのブラウザを使用してWEBアプリを利用したり、スマホの地図アプリを使用しても、それほど苦になりません。一度試してみたらツールを決定すると良いでしょう。

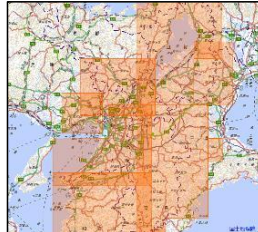
予定ルート作成アプリ	作成可能な地域	コースタイムの有無	ルートの自由度	
WEBアプリ	ヤマタイム	ヤマケイアルペンガイドの範囲+全国	有(出発・到着時刻)	既定+自由
	ヤマプラ	山と高原地図の範囲		既定
	らくルート	全国	有(出発時刻)	既定+自由
スマホアプリ	らくルート(ヤマレコ)	全国		既定+自由
	行程編集(YAMAP)	ほぼ全国	有(出発時刻)	既定

「ヤマタイム」と「ヤマプラ」は、それぞれ歴史のあるガイドブックがベースにありますので、信頼性の高い重要な情報が得られますが、利用できる地域に限られます。ヤマレコの「らくルート」は数多くの実績に基づいた情報(みんなの足跡など)が得られるうえに、低山を含めた日本全国で利用できます。

以下の図は、名古屋大阪周辺で、ヤマプラとヤマタイムでGPXデータを作成できる範囲の一部を示したものです。詳細は、それぞれのアプリのホームページを参照ください。



←  
ヤマプラ(山と高原地図)で作成できる範囲例  
※ 2024年3月27日をもって、ヤマレコでのサービスは終了しました。山と高原地図ホーダイで提供されています。



←  
ヤマタイム(ヤマケイアルペンガイド)で作成できる範囲例  
※ 2023年6月のホームページ更新に伴い、自由なルート作成が可能となりました。基本は既定ルートの補完ですが、作ろうと思えば全国のルート作成が可能です。

### ※参考: 山行記録サイトを利用した既存ルートの活用

予定ルートを新規に作成するのの一つの方法ですが、以下のような山行記録サイトでは、記録やモデルコースも紹介していますので、これらを利用すると手早く予定コースを作成することが可能となります。

WEBサイト名称	サイトの特徴
山と溪谷オンライン	<p>登山に関する総合情報サイトであり、山行記録は、その一部に過ぎない。そのため、記録にはあまり重点が置かれておらず、記録としての件数はそれほど多くない。しかし、山と溪谷社が運営しており、山の総合サイトとしての内容は充実している。</p> <p>① モデルコースの利用 山のガイドブックを多く出版していることからモデルコースの掲載も多い、これを登山計画として利用することが可能になっているので、これらを利用することも可能。 ・モデルコースから登山計画を作成し、登山計画からルートデータのダウンロードが可能。</p> <p>② 登山記録の利用 記録としての内容を重視していることから構成が充実している。 ・登山記録(登録者、日程、天候、同行者、登山口へのアクセス、行程、装備、写真) ・登山記録から計画の作成 ・登山記録からルートデータのダウンロード(GPX、KML形式)</p>
ヤマレコ	<p>山行記録サイトとして出発しているので、山行記録が充実している。特筆すべきは「みんなの足跡」で、登録された多くの山行記録のGPSログを点で示したものである。この点の集まりは、日本で最も正確な登山道と言わべきものであり、地理院地図の登山道より新しく正しい。</p> <p>① 山行記録の利用 山行記録を主要データとしており、山行記録としての内容と件数が充実している。 ・山行記録 (登録者、日程、天候、同行者、登山口へのアクセス・状況、行程、コース状況、感想、写真) ・山行記録の行程へのみんなの足跡表示 ・山行記録からGPXデータのダウンロード。但し、2021年9月から有料会員のみ利用可能。</p> <p>② モデルコースの利用 山の名称ごとに、いくつかのモデルコースが設定されている。 ・ヤマレコの設定する「おすすめルート」。但し、2021年9月から有料会員のみ利用可能。 ・ヤマレコ利用者がルートWikiとして設定する「登山ルート」。GPXのダウンロード可。 ともに、コースを歩く上での技術・体力レベルといった内容が付加されており、山行記録より品質の高い情報となっている。</p>
YAMAP	<p>このサイトは記録サイトというより山仲間の交流サイトとしての色合いが強い。このため、登録のし易さ・アプリの利用のし易さに重点が置かれている。YAMAPアプリの利用者増加に比例し、登録件数は多くなっている。</p> <p>① 活動日記の利用 「活動日記」と称しているように、かなり自由な内容で登録できる。自由であるが故に、重要事項が漏れているものも多いのが残念な点である。 ・活動日記(登録者、日程、自由記述、写真) ・活動日記からルートデータのダウンロード(GPX形式)。 ※但し、YAMAPアプリにGPXデータを取り込む機能はない。他の地図アプリでの利用は可能。</p> <p>② 主要な山のモデルコースがありGPXデータと地図が提供されている。</p>

## 1. 山と渓谷オンライン

山と渓谷オンラインの特徴は、なんといっても「山と渓谷社が運営しているサイトである」ということにあります。利用者が登録する「みんなの登山記録」「みんなの山道具」「みんなの写真館」については品質の低いものが紛れてしまうのは避けられないことですが、それ以外は「山と渓谷社」が掲載しているものです。山に関わる情報が多岐にわたるとともに品質の高いレベルで提供されています。

### 1.1 予定ルートの作成

予定ルートの作成機能は山と渓谷オンラインのほんの一部の機能ですが、予定ルートの作成機能には、既存ルートの活用と新規ルートの作成という2通りの設定方法がありますが、ここで紹介するのは、新規ルートの作成機能です。

ルート種	コースの概要		操作概要	操作場所	ダウンロード
既存ルートの活用	モデルコース	予め設定されたモデルコースを歩く	モデルコースを検索し、モデルを決定したら、モデルコースから登山計画を立てる。	パソコン スマホ	共有 ストレージ への格納 又は スマホで ダウンロード
	登山記録	登山記録に登録されたコースを歩く	登山記録を検索し、記録のルートから登山計画を立てる。	パソコン スマホ	
新規ルートの作成	登山ルートを自由に編集してルートを作成し、そのコースを歩		登山ルートを新規に作成し登山計画を立てる。	パソコン スマホ	

※参考: 山と渓谷オンラインに登録されている登山ルート(GPXデータの利用が可能)

山と渓谷オンラインで予め登録されている登山ルートには、モデルコースと登山記録があります。

モデルコースは、山ごと、難易度ごと、季節やファミリー向きなどの観点ごとにまとめられています。登山記録は山ごととなっており、それぞれ、より細かな検索条件を持っています。

既存ルート	登録者	特徴
モデルコース	山と渓谷オンライン	歩行時間、歩行距離、標高差、体力度、危険度、展望度などの指数で表示されており、コースを選択し易くしている。ガイドブックも出版されており、本からの情報収集も可能。
登山記録	利用者	山と渓谷オンライン利用者が、各自で登録しているものであるが、登録の書式が定まっているので、日程、パーティ、登山口へのアクセス、天候、状況など、情報の漏れがない。

モデルコースは、以下のような観点で整理されているので、行きたい山を、いろいろな見方から見つけることができます。




ルートの種類	登録者	特徴
日本の山	山と渓谷オンライン	山名で検索できる。 詳細項目として、山域、都道府県、標高、テーマ(百名山、二百名山、花の百名山など)が用意されている。
登山ルート		山名で検索できる。 詳細項目として、山域、都道府県、歩行時間(範囲指定可能)、体力度(星の数で指定。範囲指定可能)が用意されている。
テーマ別コース		各種のテーマで分類されたもの。以下のようなタイトルで分類されている。 ・雪原歩きを楽しむスノーシューハイキング 関東・関西おすすめコースガイド ・半日でも気軽に自然を満喫できる、東京近郊の丘陵ハイキング ・アクセス至便！ JR青梅線の駅から行く奥多摩エリアの登山のススメ ・全国のアルプスを歩こう！ 今だからこそ行きたいご当地アルプスへの誘い ・北アルプスの展望がよい信州と奥飛驒の里山・低山6コース その他(合計90タイトル)。








(1) 「ヤマタイム」による予定ルートを作成



ヤマタイムをスマホから利用し、作成した登山計画から予定ルートのGPXデータをダウンロードし、各地図アプリに展開します。

操作方法は以下の通り。

- ① スマホのブラウザからヤマタイムを開く。
- ② 地図上の白い丸またはルート上の線をタップして開始点・中継点・終了点を選ぶ。
- ③ 出発時刻、休憩時間、などを設定。 ※登山計画の一部としてルートが作成されます。
- ④ 登山計画を開き予定ルートのGPXデータをダウンロードします。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
1	山と溪谷オンラインの初画面 android 12, chrome 114.0 機種: Arrows WE	ログイン済か否かを確認 ① 「マイページ」ボタンをタップ
	 <p>ログアウト状態 ※以降の操作はログイン状態が必須なのでログインします。</p>  <p>メールアドレスとパスワードを入力</p> <p>「ログインする」をタップ</p> <p>ログイン状態 ※ログインされているので元に戻る</p> 	
		② メニューボタンをタップ
2	メニュー画面	ヤマタイムを開く
	 <p>「登る ヤマタイム」の処理詳細が展開される</p> <p>① 登る ヤマタイム</p> <p>② ヤマタイム コース計画</p>	<p>① 「登る ヤマタイム」をタップ</p>  <p>② 処理詳細が展開されるので、「ヤマタイム コース計画」をタップ</p>

No.	画面の状態	画面に対する操作内容												
3	<p>ヤマタイム初画面</p>  <p>検索メニュー</p> <p>地図検索 閉じる</p> <p>山名・山小屋名・登山口名 奥穂高岳</p> <p>検索</p> <p>検索結果</p> <p>地図検索 閉じる</p> <p>山名・山小屋名・登山口名 奥穂高岳</p> <p>検索</p> <p>*上位20件のみ表示</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日本の</th> <th>山小屋</th> <th>登山口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奥穂高岳</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>長野県 奥穂高岳</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>標高: 3,190m</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	日本の	山小屋	登山口	奥穂高岳			長野県 奥穂高岳			標高: 3,190m			<p>登山を計画する山の名称を入力</p> <p>① 検索ボタンをタップ</p>  <p>② 地図検索のポップアップ画面に山の名称を入力し、「検索」をタップ。 ※ここでは「奥穂高岳」を例として入力。</p> <p>③ 山の一覧が追加されるので、該当の山名をタップ。</p>
日本の	山小屋	登山口												
奥穂高岳														
長野県 奥穂高岳														
標高: 3,190m														
4	<p>該当する山の地図表示</p> 	<p>予定ルートの作成</p> <p>地図は、指定した山の頂上に位置づけられるので、拡大・縮小しながら、山の入山口に位置づけ、通過地点をタップしてゆき、ルートを作成します。①～④の画面遷移。</p> <p>この例は、上高地ターミナルから涸沢を経由し、奥穂高に登頂し、岳沢を下る例です。</p> <p>次に、「行程」を編集するために「行程」をタップ</p>												
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 22%;"> <p>①入山口 上高地バスターミナルを選択</p>  </div> <div style="width: 22%;"> <p>②横尾経由 横尾を選択</p>  </div> <div style="width: 22%;"> <p>③穂高山荘経由 穂高山荘を選択</p>  </div> <div style="width: 22%;"> <p>④入山口に戻る 上高地バスターミナルを選択</p>  </div> </div>														

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
5	<p>行程画面 行程編集前</p> 	<p>行程編集 出発時刻、休憩時間、宿泊場所などの変更を行います。</p> <p>行程編集後</p> 
	<p>① 出発時刻の変更 8:00→6:00 ※時刻欄をタップし、ポップアップされた時刻メニューから該当の時刻をタップ</p> <p>② 宿泊場所の設定 ※画面上の「宿泊▽」をタップすると、該当地域での宿泊方法、山小屋が表示される。 ※宿泊すると、1日目のコースタイムも変更される。 15時間5分→8時間35分</p> <p>③ 「保存」をタップ</p> <p>④ 以下のポップアップメニューが表示されるので、登山計画のタイトルを入力。</p> <p>⑤ 「保存」をタップ。</p> <div data-bbox="703 913 1002 1211"> <p>これまで設定した内容を保存しますか？ 保存する場合は、以下にタイトルを入力してください。 *未指定の場合は、自動で設定されます。</p> <p>奥穂高岳</p> <p><input type="checkbox"/> 登山予定日天気予報メールを設定 *本メールは、会員登録時のメールアドレスに送信されます。 *受信設定後にルート編集を行った場合、受信設定が解除される場合があります。</p> <p>キャンセル 保存</p> </div> <p>※このポップアップメニューは、画面の先頭に表示される。行程データのいちばん下をみているときは、画面上に表示されないので注意。</p> <p>③の「保存」ボタンは、常に画面の上部に表示される。</p>	<p>出発時刻変更</p> <p>宿泊に変更</p>
	<p>⑥ 以下のポップアップメニューが表示されるので、処理を選択。</p> <div data-bbox="703 1603 1007 1845"> <p>● 地図を保存しました。 「奥穂高岳」で保存しました。</p> <p>登山計画書を作成/編集する</p> <p>閉じる</p> <p>地図編集完了</p> </div>	<p><a href="#">「1.2 予定ルートのダウンロード」のステップ4へ</a></p> <p><a href="#">「1.2 予定ルートのダウンロード」へ</a></p>




1.2 予定ルートのダウンロード

1.1で作成した登山計画から予定ルートのGPXデータをダウンロードし、各地図アプリに展開します。

操作方法は以下の通り。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
1	<p>山と溪谷オンラインの初画面</p> <p>android 12, chrome 114.0 機種: Arrows WE</p>  <p>※ログインされていないとログイン画面が表示されます。</p>  <p>※以降の操作はログインが必須なのでログインしておきます。</p> <p>① メールアドレスとパスワードを入力</p> <p>② 「ログインする」をタップ</p>	<p>マイページを開く</p> <p>「マイページ」ボタンをタップ</p>
2	<p>マイページ画面</p> 	<p>登山計画一覧を表示</p> <p>「登山計画」をタップ</p>
3	<p>登山計画一覧</p>  <p>← 1.1で作成した登山計画</p>	<p>該当の登山計画を開く</p> <p>作成した登山計画をタップ</p> <p>※ここでは「1.1で作成した登山計画」を開きます。</p> <div data-bbox="933 1500 1292 1624" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p><b>奥穂高岳</b></p> <p><input type="checkbox"/> 北アルプス・御嶽山(上高地・槍・穂高)</p> <p>2023.06.15 ~ 2023.06.16</p> <p>最終更新日: 2023.06.08</p> </div>



No.	画面の状態	画面に対する操作内容
4	<p><b>登山計画画面</b></p>  <p>↓ 登山計画(コース表示)</p>  <p>↓ ダウンロード完了画面</p> 	<p>登山予定ルートダウンロード</p> <p>登山計画の詳細が表示される。「基本情報」タブが開かれる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「コース」タブをタップ。</li> <li>② 登山計画のコースが表示されるので、「GPXダウンロード」ボタンをタップ           <div data-bbox="981 443 1157 488" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">GPX ダウンロード</div> </li> <li>③ 保存先選択メニューがポップアップされるので、保存先を確認し、「ダウンロード」ボタンをタップ            ※ファイル名とフォルダ名は省略値のままで良いが、分かり易い名前に変更した方がよい。            山と溪谷オンラインでのファイル名は省略値がyamakeionline.gpxで一定なので次にダウンロードしても同じ名前になります(厳密にいうと(1)(2)の様にナンバリングされます)。日付や山の名前などを付加すると名前が重複しません。</li> </ol> <p>・ダウンロード完了メッセージ メッセージがポップアップされますが、短時間で消えます。</p> <div data-bbox="973 1064 1284 1176" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>1件のダウンロードが完了しました (78.71 KB) <span style="float: right;">開く</span></p> <p>www.yamakei-online.com</p> </div>

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
5	<p>地図アプリへの取り込み            地図アプリへの取り込みは、大きく分けて、「前のステップからの続き」で行う方法と、ダウンロードされたファイルから操作する方法があります。            操作を連続して行う場合は1を。中断する場合やPCでダウンロードした場合は2となります。</p> <p><b>1. 前のステップからの続きで操作</b></p> <p>この方法は、メッセージが消えると利用不可</p> <p>この方法は、継続利用可能</p> <p>ダウンロード完了画面</p> <p>①ダウンロード完了メッセージ右にある「開く」ボタンをタップ</p> <p>①メニューボタンをタップ</p> <p>②ダウンロードボタンをタップ</p> <p>ダウンロードデータ表示</p> <p>③ダウンロードデータをタップ</p> <p>アプリ選択メニュー</p> <p>該当地図アプリを選択してGPXデータを引き渡す</p> <p>※これ以降の詳細は、各地図アプリ編を参照ください。</p>	<p><b>2. ダウンロードされたファイルから操作</b></p> <p>Files by Googleで参照 (バージョン1.600)</p> <p>Google Driveで参照 (バージョン 2.23.241)</p> <p>ダウンロードフォルダ</p> <p>①該当のGPXデータをタップ</p> <p>処理選択メニュー</p> <p>②「アプリで開く」をタップ</p> <p>ファイルから操作する方法は、GPXデータに辿り着く迄が省略されています。</p> <p>※YAMAPIはGPXデータのインポート機能を持たないので、展開不可。</p> <p>各地図アプリに展開した結果。</p> <p>山旅ロガー-GOLD(地図ロイド) ヤマレコ ジオグラフィカ 山と高原地図</p>

## 2. ヤマレコ

ヤマレコの特徴は山行記録が多いことにあります。そして「記録」ですから、他の人が利用しやすいように項目がきっちりとしています。1人と4～5人、そして10人以上ではあきらかに行動様式が変わります。参加人数は重要な項目です。同じように天候・コース状況など、重要な項目は多くあります。少なくとも、他の人の参考になる情報というのは予め整えておく必要があります。こういった項目・情報というのは経験を多く重ねたうえで確定してくるものだと思います。少なくともヤマレコの多くの記録は役に立つ情報が登録されています。非常に心強い情報の集合です。

### ・「みんなの足跡」

ヤマレコの地図には、国土地理院の地形図に「みんなの足跡」が加えられています。「みんなの足跡」というのは、ヤマレコに登録されている山行記録のGPXデータを点で表現したものです。

「みんなの足跡」には、既存の地図には表現されていない登山道が表現されています。



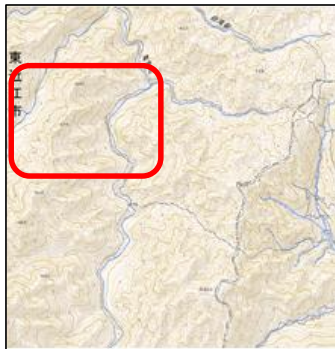
お金明神

下の例は、鈴鹿山脈の中程にある自然石の「お金明神」近辺のそれぞれの地図です。山と高原地図と国土地理院地形図には「お金明神」へのルートは記述がありませんが、「ヤマレコ」の地図には太い「みんなの足跡」(足跡が多いと太くなる)が付加されています。これにより、安全なルートを見つけることができます。また、このようなルートは緊急時にも役立つ情報となる筈です。

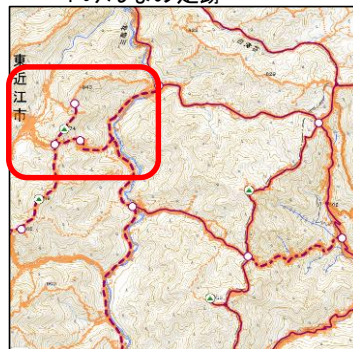
昭文社「山と高原地図アプリ」  
(45 御在所・霊仙・伊吹)



国土地理院「地形図」



国土地理院「地形図」  
+みんなの足跡



これらの情報は国土地理院の地図にフィードバックされています。



日本中央部



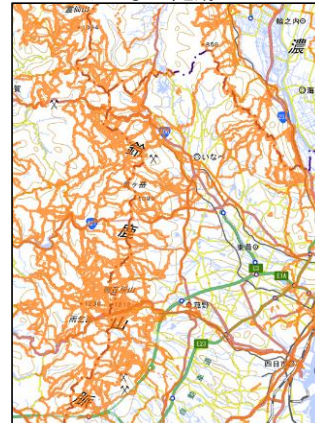
「ヤマレコ」のトップページから「地図検索」をクリックすると「ヤマレコ」に登録されている山行記録の「みんなの足跡」が表示されます。この「みんなの足跡」は、GPSログを、地図上に点で描画したものです。

左図の「みんなの足跡」は、本州の中央を切り取ったものですが、殆ど全ての山での記録があることが理解できます。

そして、右図は「みんなの足跡」の、鈴鹿の霊仙山から仙ヶ岳までと養老地域を拡大したものです。それぞれの山に、桑名・四日市・鈴鹿方面、そして滋賀県側から、くまなく山行されていることが理解できます。

「ヤマレコ」を使うと、この膨大な山行記録から現地までのアクセスや現地の登山路・開花状況などの把握が容易になりますので、タイムリーで、かつ安全な山行を効率的に計画できます。

みんなの足跡



ヤマレコで予め登録されている登山ルートには、モデルコースと登山記録があります。

モデルコースは、山ごと、難易度ごと、季節やファミリー向きなどの観点ごとにまとめられています。登山記録は山ごととなり、それぞれ、より細かな検索条件を持っています。

ルート種		登録者		登録内容
既存ルート	モデルルート	ルートWiki	利用者	歩行時間、歩行距離、標高、標高差、技術・体力レベルなどの項目と歩行ルートが示されており、主要ポイントの説明などが充実している。
		おすすめルート	ヤマレコ	歩行時間、歩行距離、標高、標高差、歩行ルートなどが示されており、その他、宿泊先や交通手段などに加え、実際の写真と説明もある。
	登山記録	山行記録	利用者	日程、天候、登録者、同行者、登山口へのアクセス・状況、行程、コース状況、感想、写真およびメモ
新規ルート	らくルート	利用者	日本全国の山について、主要な登山道と所要時間が表示されているので、これを選択していただければ予定ルートを作成できる。さらに、自由にルートを設定できるので、日本全国の低山そして街道なども対象とできる。	

以降で、新規ルートの作成について説明します。

## 2. 1 予定ルートの作成

### (1) 「らくルート」による予定ルートの作成

「らくルート」は、日本全国のどの場所のルートでも作成することができます。基本は、準備されている登山道をつないでいくという方法ですが、準備されているのは国土地理院の地図に登山道として記載されているといった有名な登山道ということになります。











しかし、低山に行くと、電力会社の鉄塔監視道や多くの人が歩いている尾根道などが沢山あり、これらは、準備された登山道とはなっていません。このような地域で認識されている登山道は、ヤマレコでは「みんなの足跡」として表記されています。「らくルート」では、これを繋いでいく方法もとれます。また、私のような初心者は行きませんが、登山道のかけらもないような道を描くことも可能です。

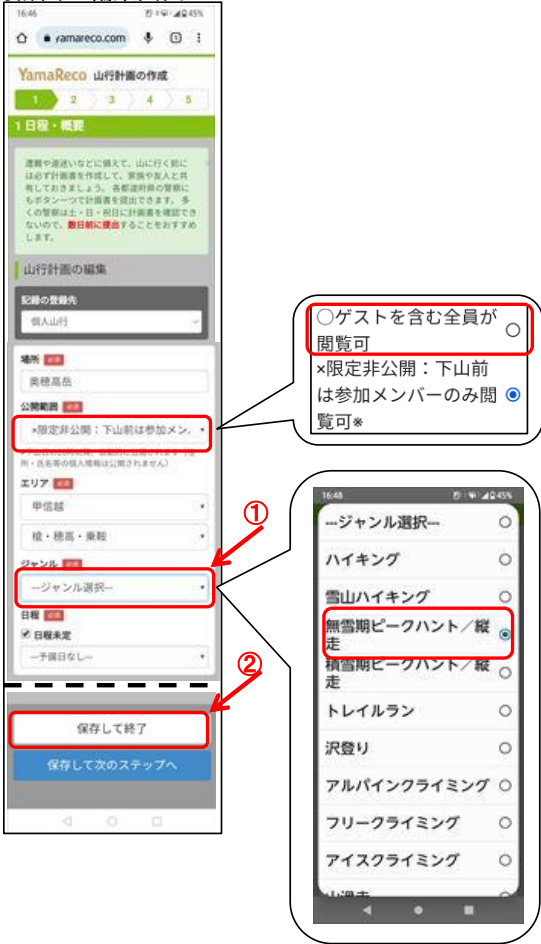

操作方法は以下の通りです。

- ① 山行の中心となる山を選ぶことにより、該当の地図が表示される。
- ② 地図上の通過地点をクリックして開始点・中継点・終了点を選ぶ。  
 ※自動モードと手動モード  
 自動: 白い○をクリックしてルートを作成。  
 手動: みんなの足跡や尾根を参考に自由にルートを作成。  
 このモードは「混在可」なので、どのようなルートも可能。平地だけでも可能。
- ③ 山行計画を作る。

操作方法は以下の通り。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
1		android 12, chrome 114.0 機種: Arrows WE 「らくルート」を開く ※ログインされていないと以下のような画面が表示されますので、ログインします。 ※この操作はログインが必須。 ① ユーザー名とパスワードを入力 ② 「ログイン」をタップ
2		①「らくルート」をタップ 予定ルートを作成する山の選択 方法2 ①山の名前の入力域に「山の名称」を入力 ②山の名称一覧がポップアップメニューに表示されるので該当の山をタップ ※ここで「穂高岳」と入力すると、名称一覧は表示されず、目的の山に位置付けられます。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
3	<p>① 目的の山域の地図画面</p>  <p>※ 指定された地域・山を代表する山に位置付けされた地図が表示されるので、開始点に位置付ける。</p> <p>※ポイントの選択が有効になるのは、図のように各ポイントの説明のポップアップ表示が出ている時。地図を拡大すると選択が容易。</p>	<p>山行開始から終了までのルート選択</p> <p>地図を開始点に位置付け、開始・中継・終了地点を順に選択してゆきます。開始地点は下図のように表示されます。また、<b>経由地点は「決定」をタップします。</b></p>   <p>最後に「<b>行動予定</b>」をタップし、次の画面で、出発時刻や宿泊場所を設定します。</p> <p>遭難地点などのマークは消した方が選択は容易。(マークをタップすると内容のポップアップメニューに「アイコンを表示しない」という選択肢があるので、これをタップ。)</p>
	<p>① 開始点 上高地バスターミナルを選択</p>  <p>② 中継地点(横尾) 横尾を選択</p>  <p>③ 中継地点(穂高山荘) 穂高山荘を選択</p>  <p>④ 終了地点 上高地バスターミナルを選択</p>  <p>行動予定</p>	
4	<p>① 行程画面</p> <p>行動予定編集前</p>  <p>② 出発時刻の変更 8:00→6:00 ※時刻欄をタップし、ポップアップされた時刻メニューから該当の時刻をタップ</p> <p>③ 宿泊場所の設定 ※画面上の「宿泊▽」をタップすると、該当地域での宿泊方法、山小屋が表示される。 ※宿泊すると、1日目のコースタイムも変更される。 14時間11分→8時間31分</p>  <p>④ 「保存」をタップ</p>	<p>行動予定編集と山行計画の作成 出発時刻、休憩時間、宿泊場所などの変更を行い、山行計画を作成します。</p> <p>行動予定編集後</p>  <p>出発時刻変更</p> <p>宿泊に変更</p> <p>保存</p>








No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
5	<p><b>山行計画の編集画面</b></p>  <p>○ゲストを含む全員が閲覧可  *限定非公開：下山前は参加メンバーのみ閲覧可*</p> <p>①  ②</p>	<p>山行計画の項目設定</p> <p><b>0. 公開範囲</b>  参加者が確定していない状態で共有するには「ゲストを含む全員が閲覧可」にする。</p> <p>①ジャンル選択  ※必須項目のため</p> <p>②「保存して終了」をタップ</p>
6	<p><b>山行計画画面</b></p>  <p>GPXログ(GPX)</p>	<p>GPXファイルをダウンロード</p> <p>以下のボタンをタップ</p> <p>GPXログ(GPX)</p> <p><a href="#">以降は2. 2のNo.4へ</a></p>

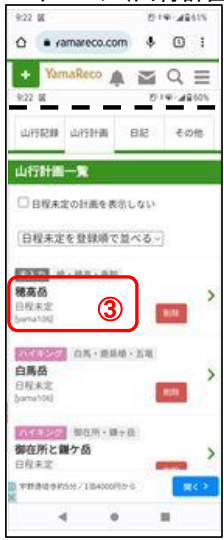

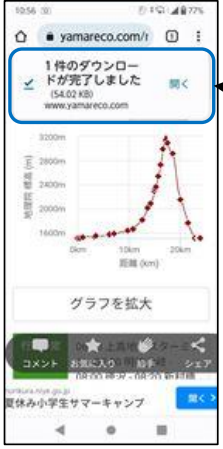
## 2.2 予定ルートのダウンロード

これまでに作成した登山計画や検索した予定ルートのGPXデータをスマホにダウンロードし、各地図アプリに展開します。

操作方法は以下の通り。

- ① ヤマレコを開き、該当の山行計画・記録を開く。
- ② GPXファイルをダウンロード。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
1	<p>検索画面</p>  <p>android 12, chrome 114.0 機種: Arrows WE</p>	<p>「ヤマレコ」を開く</p> <p>「ヤマレコ」をタップ</p> <p>※ログインされていないと以下のような画面が表示されますので、ログインします。</p>  <ol style="list-style-type: none"> <li>① ユーザー名とパスワードを入力</li> <li>② 「ログイン」をタップ</li> </ol>
2	<p>ログイン後の初画面</p>  <p>広告</p>	<p>該当の山行計画の検索</p> <p>検索方法が2種類 方法1: 山行計画IDを入力。 方法2: マイページの山行計画一覧から選択。</p> <p>検索ボタンをタップ</p> <p>メニューボタンをタップ</p>
3	<p>検索画面による検索</p>  <p>記録検索欄に山行計画・記録IDを入力し、検索ボタンをタップ</p>  <p>この山行計画IDは、2.1 (1)で作成したものです。</p> <p>注意 山行計画のIDは数字の前に小文字のpがある。山行記録IDは数字のみ。</p>	<p>メニュー選択画面</p>  <p>①「マイページ」ボタンをタップ。</p> <p>②「山行計画」タブをタップ。</p> <p>(次ページの操作) ③該当の山行計画をタップ。</p> <p>マイページ画面</p> 

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
		<p>マイページ(山行計画)</p>  <p>(前ページの操作) ①「マイページ」ボタンをタップ。 ②「山行計画」タブをタップ。 ③該当の山行計画をタップ。</p>
4	<p>山行計画画面</p>  <p>保存先指定メニュー</p> <p>保存先を選択してください 54.02 KB</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>track-3243963.gpx</li> <li>ダウンロード</li> </ul> <p><input type="checkbox"/> 次回から表示しない</p> <p>キャンセル <b>ダウンロード</b> ②</p> <p>ダウンロード完了通知</p> 	<p>山行予定ルートダウンロード</p> <p>山行計画の詳細が表示されるのでGPXデータをダウンロードする。</p> <p>① 「GPXログ(GPX)」をタップ。 ② 保存先の選択メニューがポップアップされるので、保存先とファイル名を確認し、「ダウンロード」ボタンをタップ。 ※ ファイル名は、山の名称にするなどの変更をしておくと、その後の間違いが少ない。</p> <p>ダウンロード完了メッセージ メッセージがポップアップされるが、短時間で消える。</p>



No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
5	<p><b>地図アプリへの取り込み</b>            地図アプリへの取り込みは、大きく分けて、「前のステップからの続き」で行う方法と、ダウンロードされたファイルから操作する方法があります。            操作を連続して行う場合は1を。中断する場合やPCでダウンロードした場合は2となります。</p> <p><b>1. 前のステップからの続きで操作</b></p> <p>この方法は、メッセージが消えると利用不可</p> <p>この方法は、継続利用可能</p> <p>ダウンロード完了画面</p> <p>①メニューボタンをタップ</p> <p>②ダウンロードボタンをタップ</p> <p>①ダウンロード完了メッセージ右にある「開く」ボタンをタップ</p> <p>ダウンロードデータ表示</p> <p>③ダウンロードデータをタップ</p> <p>アプリ選択メニュー</p> <p>該当地図アプリを選択してGPXデータを引き渡す</p> <p>※これ以降の詳細は、各地図アプリ編を参照ください。</p>	<p><b>2. ダウンロードされたファイルから操作</b></p> <p>Files by Googleで参照 (バージョン1.600)</p> <p>Google Driveで参照 (バージョン 2.23.241)</p> <p>ダウンロードフォルダ</p> <p>GoogleDrive</p> <p>①該当のGPXデータをタップ</p> <p>①該当のGPXデータの処理選択メニューをタップ</p> <p>処理選択メニュー</p> <p>②「アプリで開く」をタップ</p> <p>ファイルから操作する方法は、GPXデータに辿り着く迄が省略されています。</p> <p>※YAMAPIはGPXデータのインポート機能を持たないので、展開不可。</p> <p>山旅ロガー-GOLD(地図ロイド) ヤマレコ ジオグラフィカ 山と高原地図</p>

### 3. 山へ行く前に近所で動作確認

山旅ロガーGOLD、ジオグラフィカそしてヤマレコアプリは日本全国の地図をダウンロードして使うことができるので、わざわざ遠くの山まで行かなくても、家の周辺を歩くことで動作確認ができます。  
少なくとも、初めて使用する機能は、予め慣れておくことが重要です。

#### 動作確認方法

##### (1) 家の周辺の歩行予定ルートを作成

「ヤマタイム」とヤマレコの「らくルート」には、自由にルートを作成することができます。これで周辺の歩行予定ルートを作成し、それぞれの地図アプリにダウンロードします。

または、地図アプリでGPSログを取得して、それを予定ルートにする方法があります。

##### (2) 作成した予定ルートに沿って歩行

山旅ロガーGOLDのブックマーク機能、ジオグラフィカのマーカ機能を用いると、注意すべき地点を登録できます。しゃべりながら歩いていて、つい登山口を見過ごしたとか、案内標識が目立たなかった等で分岐点を過ぎてしまったといったことが防げます。

山旅ロガーGOLDのルート離脱監視機能、ジオグラフィカのロックオン機能およびヤマレコのルート逸脱監視機能を用い、ルートからの離脱を監視します。これらの機能は、各地図アプリを参照ください。

